

令和8年度 学校経営の方針

北海道中札内高等養護学校

<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒の実態 ○ 保護者の願い ○ 学校の願い ○ 地域社会の期待 ○ 社会・経済情勢 	学校教育目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 憲法、教育基本法、諸法令 ○ 学習指導要領 ○ 北海道教育のめざす姿 ○ 十勝管内教育推進の重点 ○ 特別支援教育の動向 ○ 心の大地なかさつない教育宣言
	心豊かに 生きる力を育てる	
	具体目標	
	<ol style="list-style-type: none"> 1 心身の健康を維持・増進する力 2 人と関わる力 3 自分を整える力 4 主体的に生活する力 5 意欲的に働く力 	
		校訓「仲良く 明るく たくましく」

学校経営の基本方針
<ol style="list-style-type: none"> 1 生徒が生き生きと学習し、生きる力を育む学校 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 自立と社会参加を見据えた資質・能力の育成 2 学校に関わる人々が「ウェルビーイング」を実感できる学校 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 生活や社会とのつながりを重視した学びの充実 3 地域社会に開かれ、必要とされ、共に学んでいく学校 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 地域や関係機関と連携した教育活動の推進

本年度の重点
<ol style="list-style-type: none"> 1 挑戦・寛容・協働を育む教育活動の実践 2 持続可能なインクルーシブ教育の創造 3 時代に即した校内諸規定の見直し 4 新学習指導要領を見据えた教育課程の見直し

各学年、分掌等の重点目標				
学年	1 学年	<p>学年テーマ「知る(自分・仲間・学校・将来の生活)」 学校生活に見通しをもち、将来の生活に必要な力を知り身に付ける。</p>	情報教育 ・学年や他分掌、寄宿舎などと連携し、ICT教育を推進する。 ・クラウドサービス(Googleドライブ、Oneドライブ、SDライブ)の運用に向けて計画を作成、推進する。	
	2 学年	<p>学年テーマ「考える」「高め合う」「やり続ける」 自分や仲間、将来の生活について考え、仲間と高め合いながら、より良い学校生活を送るためにやり続けることができる。</p>		保健体育 ・保健指導、体育的活動、食育を通じて生涯にわたって生徒が主体的に健康の保持増進、体力向上を図ることができるように努める。 ・体育施設、教室環境設備の維持改善に努める。
	3 学年	<p>学年テーマ「万里一空」 一つの目標に向かって、ひたすら努力し続ける。</p>		
学科	<p>・自学科の作業を基本としながら、販売活動や校内外活動を体験的に行えるように努める。 ・社会参加、自立に向け、生徒自身が働く意義や目的を理解できるように努める。</p>	学舎連携 ・生徒の学校生活や寄宿舎生活での課題や問題に対して、教務、舎務職員が連携及び協力し対応できるように推進する。 ・教務、舎務の各部署と連携し、行事等の情報共有及び調整を行う。		
寄宿舎	男子棟	生徒が生き生きと生活し、生きる力を育む寄宿舎	分掌 支援 ・ケース会議や校内支援委員会にPDCAの視点を加え、各関係部署の支援体制を繋げていく。 ・地域における特別支援教育のセンター的機能としての役割を果たす。	
	女子棟	生徒が生き生きと生活し、生きる力を育む寄宿舎		
事務	<p>・生徒の学習環境の充実に努める。 ・ICT教育の充実に向けて、関係部署と連携して進める。 ・地域に開かれ必要とされる学校を実現するために、事務側から協力ができることがれば、関係部署と連携して進める。</p>	舎務 関係部署と積極的な連携を図り、円滑な舎務運営を行う。	生活 生徒情報を学舎で共有し、共通理解のもと生活指導・支援に努める。	
分掌	教務	<p>・自立活動の充実に向け、実践の成果や課題を基に、研究部と連携した取組を進める。 ・インクルーシブモデル事業の終了を見据え、交流及び共同学習の実施内容や方法について全体計画をまとめる。</p>	舎友会 ブロック会議や部会を通じ、問題点や課題解決に向け舎生間で話し合い、解決していく力を育てる。	
	研究	<p>・研究テーマの達成に向けて積極的に研究、研修を推進する。 ・授業交流を計画、推進する。</p>		
	進路指導	<p>・現場実習開拓及び進路開拓を計画的に進め、地域で学べる環境を整えると同時に、地域や前提となる実習先の協力を得ながら、生徒にとって充実した実習の機会となるよう調整にあたる。</p>		
	総務	<p>・保護者の教育活動への主体的な参画を目指し、PTA活動の持続可能な取組を推進する。 ・学習費手続きの透明性と適正性の徹底を目指し、複数人で行う体制を確立する。</p>		
今年度の研究テーマ				
<p>心豊かに生活するための「自立活動」の探究 ～チームによる実践共有を通じ、 自立活動の視点を日常に生かす支援の探究～</p>				